

# 「重要性増すジャーナリズム、公正に発信を」

## 23年度入社式、水谷社長 新入職員を拍手で出迎え

2023年度の入社式が3日、本社14階の特別大会議室で行われた。1日付の新入職員44人と中途入社5人に加え、昨年度はオンラインだったグループ会社の新入社員が対面で参加した。社団役員も8人全員が出席。入場する新入職員・社員の両側に並んで立ち、拍手で出迎えた。新型コロナウイルス感染対策が5月から緩和されることもあり、マスク着用などの感染防止策を講じた上で、参加者を増やした。水谷亨社長は「新型コロナ感染が広まってさまざまなものが変わったが、ジャーナリズムが果たすべき社会的役割は変わることなく、信用、信頼できる情報を伝えるという点では、むしろ重要性を増した。私たちは、世の中で起きている出来事を正確かつ迅速に、公正に

ていなかった、ということです。

あらためてですが、共同通信によるこそ。ここにいる役員をはじめ、全職員が皆さんの入社を心から歓迎します。この会場で共同の一員になったことを肌で感じてほしいと思っています。そして一日も早く一緒に仕事をできることを願っています。

新型コロナウイルス感染が世の中に広まってから4年になります。共同の入社式もいろいろと影響を受けてきました。20年度はまさに感染拡大のさなかで、入社式は中止せざるを得ませんでした。21年度は感染防止の観点から本社ではなく別の会場で実施しました。そして昨年度は本社で実施しましたが、密にならないようにするため、出席する人数を制限して行いました。そ

